



鳩山町長 小峰 孝雄

新年のご挨拶

「町の魅力を活かしたまちづくり」を目指して

新年

謹賀

町長が選ぶ 令和2年町内5大ニュース

- 1 交通死亡事故ゼロ4000日達成(1月)
- 2 鳩山町健康づくりサポーターの会がふるさとづくり大賞団体表彰を受賞(1月)



- 3 平成6年から始まった今宿東土地地区画整理事業が終了(3月)
- 4 特別定額給付金事業において、埼玉県内で一番早く給付金の申請及び支給を開始(5月)
- 5 リモート・センシング技術センターと人工衛星データ等活用による包括協定を締結(11月)

鳩山町民の皆様、明けましておめでとうございます。

令和2年は新型コロナウイルス感染症により町民の皆様には、長期間にわたり予防対策等にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。今後も町独自のきめ細やかな支援や、新しい生活様式の導入などを検討してまいります。その中で、さらに継続して人と人との接触機会を減らす取り組みなどをお願いすることもあるかと思いますが、一刻も早く元の生活に戻れるよう皆様とともに努力していきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



いただきました。はじめに「交通死亡事故ゼロ4000日の達成」についてご報告をさせていただきます。令和2年1月16日をもちまして4000日間継続するという新たな節目を迎えることができました。この記録は、これまで交通安全啓発活動等にご協力いただいた町民の皆様をはじめ、関係者並びに関係機関の皆様のご尽力によるものと考えております。改めてこれまでのご協力に感謝申し上げますとともに、本町の安全・安心なまちづくりの推進に対する成果でもございますので、今後も未永く継続していけるよう、啓発活動等に取り組んでまいりたいと考えております。

2点目は、「ふるさとづくり大賞の受賞」です。総務省では、「ふるさと」をより良くしようと頑張る団体、個人を表彰することにより、ふるさとづくりへの情熱や想いを高め、豊かで活力のある地域社会の構築を図ることを目的に、昭和58年度から「ふるさとづくり大賞」という表彰を行っております。令和2年1月24日に令和元年度のふるさとづくり大賞表彰式が開催され、全国から22団体と個人5名が表彰されました。埼玉県では唯一「鳩山町健康づくりサポーターの会」が総務大臣表彰を受賞しました。これは、「埼玉県65歳健康寿命」が3年連続男女とも1位になるなど、鳩山町の健康づくり事業に貢献した点が評価されたものです。

3点目は、「毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地地区画整理事業」について、ご報告いたします。本事業は、平成6年に開始し、26年という長期にわたった事業となっておりますが、宅地造成、道路や公園などの公共施設の整備が完了したことから、令和元年12月13日に換地処分の通知を行いました。そして、令和2年3月27日に、埼玉県知事により換地処分の公告がなされ、実質的な事業が完了したところでございます。

最重要事業に位置付ける 北部地域活性化事業

令和3年の展望としまして、はじめに(仮称)鳩山新ごみ焼却施設整備事業でございますが、施設の地元地区の皆様のご理解とご協力をいただき、現在、工場棟の建築工事を着実に進めており、令和3年度から管理棟やプラント工事に着手する予定でございます。地元地区の皆様には、改めて心から感謝申し上げます。また、この事業と連携して取



泉井交流体験エリア(イメージ)

上熊井農産物直売所(イメージ)

り組んでいる北部地域活性化事業では、北部地域の活性化拠点施設として整備した泉井交流体験エリアが5月に、上熊井農産物直売所が10月に、指定管理者の管理・運営によりオープンいたします。これらの施設を核として、交流人口の増加、地域農業の担い手の育成など、地域の活性化と地域農業の振興を図ってまいります。

鳩山町版GIGA スクール構想の推進

次に、国が推し進めている、小中学生が一人一台のタブレット端末を持って授業に臨むGIGAスクール構想でございますが、この4月のスタートに向けて準備しているところでございます。

鳩山町版では、デジタル教材

として、個々の学習習熟度によって自動的に出題難易度を替えることのできるAI型ドリルなどを導入することによって、これまでの教師からの児童生徒への励ましの声に加え、新たにICTを用いての、より個々に最適化された学びが各学校で展開されるものと期待しております。また、町でも大きな教育改革としてとらえており、鳩山町のGIGAスクール構想の基本理念を「個々を大切にしたい一人残さず学ぶ教育の推進」としました。これまでの児童生徒のつながりを大切にしたい授業のなかに、一人一台のタブレット端末を学習ツールとして導入し、子どもたちがより主体的に学ぶことのできる、より魅力ある学校をつくってまいります。

本年も新型コロナウイルス対策をはじめ、様々な課題と向き合いながら、町の魅力を最大限に活かしたまちづくりに全力で取り組んでまいりますので、町民の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。結びに、令和3年が皆様にとりまして良い年となりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。